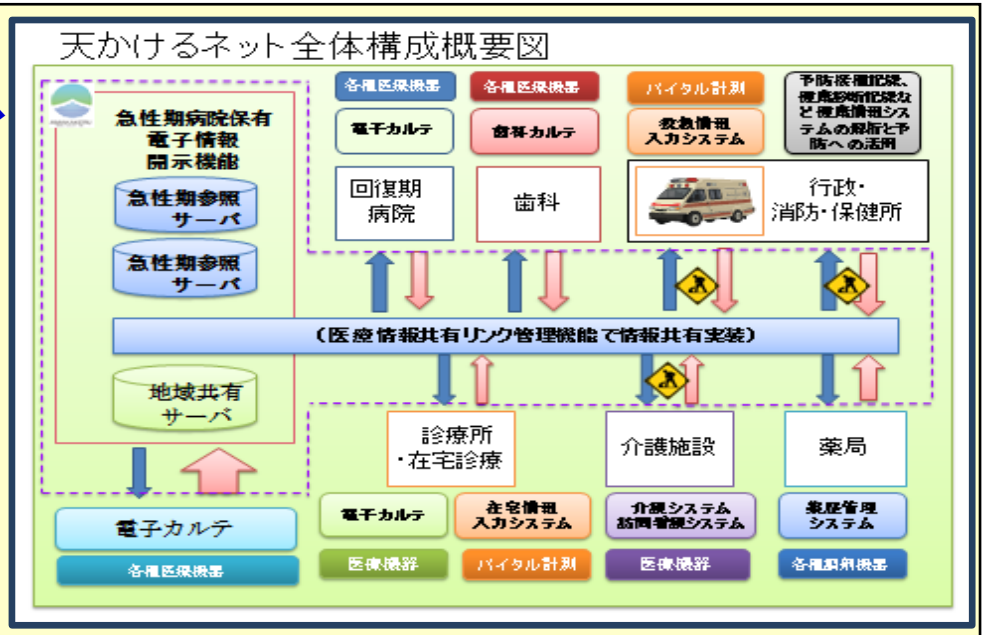
# ICTで地域包括ケアの更なる進化をめざす天かけるネットの取組
（天かける医療介護連携事業運営協議会【広島県尾道市】）

## ICTでの地域包括ケアの更なる進化をめざす天かけるネットの取組
（天かける医療介護連携事業運営協議会）

「地域情報化大賞2015」
奨励賞受賞

**尾道市医師会方式として良く知られている切れ目のない医療・介護連携にICT ネットワークを被せ 、多職種協働 の円滑な情報共有を目指す。医療と介護とが一体化された適切な入力システムはなく、医療に届く介護等の情報入力システムを開発、さらに 壮年期の健康推進、健康寿命延伸を目的として健診情報等を連携させ地域包括ケアICTシステムを構築。**

**病気にならぬよう（未病）、なっても重症化させない、介護予防も図り健康寿命を延伸。**




# 住み慣れた地域で安心して暮らせる環境

- 128施設参加：同意者数 約16000人 月別同意者数 300人 検査重複 11%、重複投与 4%
- 尾道方式の神髄：ケアカンファランス前の客観的情報取得 閲覧情報：病状把握（93%）（画像・検査・処方情報）
- ビロードケアシステム（多職種による医療情報提供） 因島医師会 同意者数 約200名
- 健康増進・健康寿命延伸 特定健診非該当者：4% 病人 6% 病気予備群 病人の2/3は医療機関未受診
- **地域包括ケアICTシステムの標準化**

（本協議会は、総務省からの支援により健康情報活用基盤構築事業を実施【平成23，24年度】）。